

# クラスだより



## いちご組（0歳児）

いちご組はプールが大好きです。準備が整いテラスに出ると「待ってました」とばかりに片足を上げて、タライに入ろうとします。用意したおもちゃを全部タライから出す子、「今日はおしりに水をつけたくない」と決めたかのように、タライの縁をがっしりつかんで中腰で遊ぶ子、見ていると面白いですね。色水を入れたビニール袋を渡すと、水と違いシャカシャカした音がすると気付いてひたすら叩いたり、じょうろの水を当てていましたよ。手より大きい氷があればつかもうと必死！ つるつる滑って水に落とすと、見えなくなっていました。保育士が手に乗せてあげると「あ～！」冷たくて驚いたようです。毎日の水遊びで、温度・感触・大きさ・音の違いを自ら関わることで感じとっています。

新しい友だち ひさきちゃん (正田)



## さくら組（1歳児）

プール開きをしたものの、風邪の症状で入水できない友達が多かった7月。ベビーバスやタライを並べ、主に水遊びを楽しんできました。そのような中でも積極的に水に触れ、親しんでいた子ども達。水温の変化を肌で感じていたり、水道から流れ出る水を小さな手のひらでひたすら受け続けていたり。じょうろから出てくる水が光に反射してキラキラ輝く現象をじっとみつめていたり…。不思議さや面白さ、美しさに出会える水は、子ども達の心をまさに驚嘆。感覚を磨く最高のおもちゃかもしれませんね。五感を通して内側から湧き上がる「気持ち良い」「心地よい」感覚。それらが子ども達の安心感や次への意欲にも繋がっていくと良いなと思います。今月も思う存分水に触れ、夏ならではの遊びを楽しんでいきたいと思っています。

新しい友だち えいたくん (武井)



## ちゅうりっぷ組（2歳児）

暑い夏がやってきて、いよいよ夏真っ盛りですね。7月は、子ども達が全員揃うことが少なく、寂しいちゅうりっぷ組でしたが、その中でも、大きいプールを2つ出してのプール遊びは、楽しみのひとつでたくさんの笑顔が見られました。プールの中で腹ばいになり、ワニさん歩きをし、嬉しそうに「せんせいみて～」と言ってくる子、バケツなどにたくさんの水を汲み流して遊ぶ子と楽しい水遊びの仕方を見つけ遊んでいます。保育士がホースでシャワーをすると、「キャーキャー」と大興奮でした。時間で「プール終わりだよ。」と伝えると、楽しかったようで、「ヤダー、まだ出ない」と主張する子がたくさんいました。その位プール遊びが大好きな子ども達です。これからも、暑い日が続きますので、こまめに水分補給をし、熱中症に気を付けてプール遊びを楽しみたいです。

(野本)



## もも組（3歳児）

いつの間にかセミの声が聞こえ始め、季節はすっかり夏ですね。7月から子ども達が給食とおやつを自分で取りにくるようになりました。おかわりをするときにはマスクを付けて、「おかわりください」と保育士の所までお皿を持っていき、おかわりをもらい帰るときには「ありがとう」と言えるようになりました。何気ない会話の中に「ありがとう」という言葉は心が温かい気持ちになりますね。食べられる量を選んだり、減らしてほしいときは伝えてくれるようになり、成長を感じています。もも組で育てているトマトが大きくなり、収穫しみんなで分け合って食べると、苦手な子も頑張ってお食べたり、大好きな子は「また食べたい」と喜んでいました。たくさんトマトがなることをとても楽しみにしています。暑くて息苦しいかと思いますが、マスクを付けて登園するようにお願いします。

(今井)



## ばら組（4歳児）

朝、登園すると す～と部屋に入ってくる子ども達が多かったのですが最近はおはよう！と元気に笑顔を見せてくれる子が多くなってきました。朝から子ども達の笑顔を見ると私自身、幸せな気持ちにさせてもらっています。気分が乗らず元気の無い日もありますが、遊んでいるうちに少しずつ元気に！ 友達の力は凄いな～と改めて感心させられます。

毎日、「今日はプール入れる？」と期待に目を輝かせています。「入れるよ～」と答えると「やったー！」とガッツポーズ。「さあ、プールの準備しよう」と声を掛けると、自分たちで黙々と着替え始めます。「もうできちゃった～！」と満面の笑みで担任の前へ登場。その早着替えには本当に驚かせられます。大好きな事が待っているとやる気も素晴らしいですね！ まだまだ続く暑い日を存分に楽しんでいこうと思います。(滋野)



## ゆり組（5歳児）

「今日はプールに入るかな？」とプールが大好きなゆり組です。皆で廃材で船を作って浮かべたり、水鉄砲が大人気です。水鉄砲では友達同士で掛け合ったり、空に向かって水を発射すると「おもしろい！」「みんなでやってみようよ！」と今度は5、6人が同じタイミングで空に向かって「せ～の！」と雨のように上から降ってくる水に大興奮！！見守っているだけで遊びがどんどん展開していきます。また5月頃からカブト虫の観察もしています。幼虫からさなぎへ、今は成虫になり写真を撮ったり、実際に触ってみたり、当番がゼリーも代えています。生き物を近くで世話することにより、優しい気持ちや毎日新しい発見の連続です！今しか感じる事の出来ない感性を大切に育てていきたいですね。健康管理には十分気を付けて楽しい夏を乗り切っていきたいと思っています。(月足)